

活 動 報 告

要約筆記サークル“虹”

こんにちは



私たちは、月に3回、城堀会館で学習会を開いています。聞こえない人、聞こえにくい人たちとの交流もしています。興味のある方はお気軽にお越しください。

要約筆記サークル“虹” 坂本 美智子

録音奉仕会

活動は原則として毎月1日は定例会と編集会議、2日は録音日です。

広報「ゆがわら」の他、テープ雑誌「あしかり」、単行本等を録音して視覚障がい者の方々に郵送しております。目の不自由な方で、テープを必要な方は、すべて無料ですので、社会福祉協議会(62-3700)までご連絡ください。

湯河原録音奉仕会 室伏 由美子

手話サークル“心”

保健センター栄養士による出前講座
平成29年2月5日(月)



保健センターの栄養士さんから栄養指導をうけ、今回は「砂糖」の摂取量は1日25gまでだそうです。料理には気をつけていても、甘いお菓子や飲み物には驚くほどの砂糖が入っていると教わりました。今後はなるべくお茶で喉をうるおしたいと考えました。

手話サークル“心” 八亀 誠子



最近、健康についての情報が多いなか、何となく理解しているつもりでした。実際、日常生活でどの位の糖・油を口にしているのか、楽しいクイズを交えた指導に改めて必要以上に取り過ぎている事を実感し、今までの食生活を考え直したいと思った。

手話サークル“心” 北村 好美

傾聴ボランティア湯河原



今回で3回目の傾聴ボランティア入門コースが開催され、会員も25名になり町内の高齢者施設5箇所で月に20回程、訪問し傾聴(個人・グループ)を行っております。

月に1回、定例会(湯河原)と講師による勉強会への参加(小田原定例会)しております。湯河原町民の方に声掛けを習慣にし、心にふれあうボランティアを心がけ、明るい雰囲気溢れる町づくりのお手伝いことができました。

代表 小久保 利雄

日赤奉仕団

全視協 50周年大会(かながわ)

平成29年5月28日(日)・29日(月)・30日(火)

湯河原で大会が開催されました。

バスで宿舎から駅前降車場に沢山の方々が着き、安全に道路を渡り改札まで行くお手伝いをしました。

「お手伝いしましょうか?」の声かけに「大丈夫です」や「お願いします」などご自分の意思を示されました。グループで参加された方々は、みんなで支え合って肩に手を掛けて、一列に前に歩く姿に驚きました。始めは緊張しましたが、だんだん気持ちが落ち着き穏やかにお手伝いできたように思います。

全員が渡ることができた時はホッとしました。

日赤奉仕団 杉本 文子



シルバースポーツ大会

平成29年4月28日(金) 約300名参加



晴天のもと桜木公園で開催されました。保育園年長児と手をつなぎ、フォークダンスから開始、各地区対抗全8種目を競技する中、皆さんの顔から笑顔が溢れ、私たちボランティアも一緒になって大きな声援を送りました。

手話サークル“心” 内野 加代

風船バレーボール

平成29年7月28日(金) 83名参加



町民体育館にて社協主催で開催されました。今年は暑さが厳しく冷房設備のない会場に不安はありましたが83人の参加者が集まりました。試合は8チームのトーナメント戦で老若男女、障がいのある無しに問わず一緒に風船を追いかけて、応援して盛り上がりました。最後にBigなお菓子が当たるくじもあり楽しさがプラスされました。事故もなく無事に楽しい時間を過ごせました。

手話サークル“心” 柴田 加代子



ともみの会

ともみの会 共にめざそう!

やったね♪ サンドイッチだよ~♡

平成29年6月11日(日) 142名参加



熱海高校ボランティア部の皆さん!
いつも楽しいゲームをありがとう!!



保健センターからあふれ出しそう(>_<)
ともみの会 車谷 佐智子

ゆがわら No.17 ボラ協だより

発行・平成30年 3月 1日
 湯河原町ボランティア連絡協議会
 事務局・社会福祉法人
 湯河原町社会福祉協議会
 住所・湯河原町中央4-12-5
 電話・(0465-62-3700)
 FAX・(0465-62-5150)



「京劇 天女散花」
絵本から出てきた様な美しさ

第29回 湯河原町社会福祉大会



川劇「変面」何度見ても不思議



「椅子倒立芸」
天井まで届く高さにドキドキ!!

平成29年10月15日(日) 町民体育館
 社会福祉大会にボラ協として初めて参加しました。

①第1部の式典では、長年にわたり福祉に貢献された方への感謝状等
 ②第2部の講演、中国の雑技団の演技にはびっくりし歓声
 ③第3部はお楽しみ抽選会で盛り上がった!

ボラ協バザーが開始され初体験なので不安はありましたが、素晴らしいチームワークに感動しました。

傾聴ボランティア湯河原 小久保 利雄



福祉バザー

福祉バザーに沢山のお品物を提供していただき、ありがとうございます。
 福祉大会には六百名の参加をいただき、お陰様でバザーの売上金が七万八千九百九十円となり、社協へ半額寄附、残り三万九千九百五十円をボラ協の活動費として大切に使用させていただきます。今後とも皆様のご協力をお願いいたします。

会長 車谷 佐智子

福祉バザー ご協力のお礼



地方自治法施行70周年記念式典

地方自治法施行70周年記念式典及び、総務大臣表彰が平成29年11月20日(月)東京国際フォーラムにおいて天皇、皇后両陛下のご臨席の下、挙行され「湯河原録音奉仕会」が表彰を受けました。昭和53年1月より40年間、視覚障がい者へのボランティア活動が評価されたものです。

「心泉学園」施設研修

平成30年1月23日(火) 6名参加



- 大寒に入り、関東地方も数年振りの大雪で交通機関も混乱した翌日、幸いにも晴天に恵まれボラ協メンバーで賑やかに目的地、二宮へ向かいました。
- 最初に飯塚園長より施設の概要、児童養護施設とは、理念、運営指導方針等を詳しく丁寧に説明していただきました。
- 後半は棟内を案内していただき、現在児童は2才~18才、64名在住で部屋はユニット構成の縦割り編成。ユニット名も環境に合っていて、ふね(幼児)、ひこうき(低学年)、海・空(学童女子)、虹・太陽・風(学童男子)、別棟グループホーム(カツ子スマイルハウス)
- それぞれのユニットカラー(住人)も個性豊かな様で、縦割り編成を組む職員の苦労も想像される
- 女子寮は華やかに、男子寮は寒色系で整然としている
- 情操教育も熱心さを感じた(楽器、語学etc...)
- 地域住民にも施設開放して交流し、年間通して沢山の行事を実施している
- 職員達の暖かい愛情に見守られながら、18才の誕生日を迎えると園を巣立っていかねばならないのが、とても切なく思えます。でも一人立ちして頑張っていって欲しいです。卒業生に幸多かれ!

日赤奉仕団 霜中 なつ子

巡回サービス 虹の輪



神奈川県聴覚障害者協会では、聴覚障がいの方が自分達の言語である手話を使いながら気軽に集えるデイサービスを開催して、沢山の聴覚障がい者が楽しんでいます。

でも、ここ湯河原から藤沢まで出かけて行く事は時間等考えても大変です。そこで12月5日(火)宮下会館に於て、第3回巡回ミニデイサービスという形で開催しました。私達スタッフも手話や筆談を使い、これからは皆さんと楽しく交流したいと思います。

当日は、町内をはじめ熱海、小田原方面からも聴覚障がい者が参加してくれました。

午前中は健康チェック・血圧測定等を行い、ペットボトルを使ったキャンディボックスを作りました。テープやボンボンで等で貼り付けて、思い思いの品が完成しました。

次は手話ビンゴ、早々とリーチ、ビンゴ~♪と進む方や、いつまで経ってもそろわない方もいますが、皆笑顔です。昼食前には全員でお口の体操、1.2.1.2...
 午後は参加者の皆さんが手話の歌や、昔話の手話語りを披露してくれ、まるで映像のような手話の世界に引き込まれた気分楽しく有意義な時間を過ごせました。

スタッフ 坂本 美智子

活 動 報 告

要約筆記サークル“虹”

こんにちは



私たちは、月に3回、城堀会館で学習会を開いています。聞こえない人、聞こえにくい人たちとの交流もしています。興味のある方はお気軽にお越しください。

要約筆記サークル“虹” 坂本 美智子

録音奉仕会

活動は原則として毎月1日は定例会と編集会議、2日は録音日です。

広報「ゆがわら」の他、テープ雑誌「あしかり」、単行本等を録音して視覚障がい者の方々に郵送しております。目の不自由な方で、テープを必要な方は、すべて無料ですので、社会福祉協議会(62-3700)までご連絡ください。

湯河原録音奉仕会 室伏 由美子

手話サークル“心”

保健センター栄養士による出前講座
平成29年2月5日(月)



保健センターの栄養士さんから栄養指導をうけ、今回は「砂糖」の摂取量は1日25gまでだそうです。料理には気をつけていても、甘いお菓子や飲み物には驚くほどの砂糖が入っていると教わりました。今後はなるべくお茶で喉をうるおしたいと考えました。

手話サークル“心” 八亀 誠子



最近、健康についての情報が多いなか、何となく理解しているつもりでした。実際、日常生活でどの位の糖・油を口にしているのか、楽しいクイズを交えた指導に改めて必要以上に取っ過ぎていた事を実感し、今までの食生活を考え直したいと思った。

手話サークル“心” 北村 好美

傾聴ボランティア湯河原



今回で3回目の傾聴ボランティア入門コースが開催され、会員も25名になり町内の高齢者施設5箇所で月に20回程、訪問し傾聴(個人・グループ)を行っております。

月に1回、定例会(湯河原)と講師による勉強会への参加(小田原定例会)しております。湯河原町民の方に声掛けを習慣にし、心にふれあうボランティアを心がけ、明るい雰囲気溢れる町づくりのお手伝いことができました。

代表 小久保 利雄

日赤奉仕団

全視協 50周年大会(かながわ)

平成29年5月28日(日)・29日(月)・30日(火)

湯河原で大会が開催されました。

バスで宿舎から駅前降車場に沢山の方々が着き、安全に道路を渡り改札まで行くお手伝いをしました。

「お手伝いしましょうか?」の声かけに「大丈夫です」や「お願いします」などご自分の意思を示されました。グループで参加された方々は、みんなで支え合って肩に手を掛けて、一列に前に歩く姿に驚きました。始めは緊張しましたが、だんだん気持ちが落ち着き穏やかにお手伝いできたように思います。

全員が渡ることができた時はホッとしました。

日赤奉仕団 杉本 文子



シルバースポーツ大会

平成29年4月28日(金) 約300名参加



晴天のもと桜木公園で開催されました。保育園年長児と手をつなぎ、フォークダンスから開始、各地区対抗全8種目を競技する中、皆さんの顔から笑顔が溢れ、私たちボランティアも一緒になって大きな声援を送りました。

手話サークル“心” 内野 加代

風船バレーボール

平成29年7月28日(金) 83名参加



町民体育館にて社協主催で開催されました。今年は暑さが厳しく冷房設備のない会場に不安はありましたが83人の参加者が集まりました。試合は8チームのトーナメント戦で老若男女、障がいのある無しに問わず一緒に風船を追いかけて、応援して盛り上がりました。最後にBigなお菓子が当たるくじもあり楽しさがプラスされました。事故もなく無事に楽しい時間を過ごせました。

手話サークル“心” 柴田 加代子



ともみの会

ともみの会 共にめざそう!

やったね♪ サンドイッチだよ~♡

平成29年6月11日(日) 142名参加



熱海高校ボランティア部の皆さん!
いつも楽しいゲームをありがとう!!



保健センターからあふれ出しそう(>_<)
ともみの会 車谷 佐智子

ゆがわら No. 17 ボラ協だより

発行・平成30年 3月 1日
 湯河原町ボランティア連絡協議会
 事務局・社会福祉法人
 湯河原町社会福祉協議会
 住所・湯河原町中央4-12-5
 電話・(0465-62-3700)
 FAX・(0465-62-5150)



「京劇 天女散花」
絵本から出てきた様な美しさ



川劇「変面」何度見ても不思議



「椅子倒立芸」
天井まで届く高さにドキドキ!!

第29回 湯河原町社会福祉大会

平成29年10月15日(日) 町民体育館
 社会福祉大会にボラ協として初めて参加しました。

①第1部の式典では、長年にわたり福祉に貢献された方への感謝状等
 ②第2部の講演、中国の雑技団の演技にはびっくりし歓声
 ③第3部はお楽しみ抽選会で盛り上がった!

ボラ協バザーが開始され初体験なので不安はありましたが、素晴らしいチームワークに感動しました。

傾聴ボランティア湯河原 小久保 利雄



福祉バザー

福祉バザーに沢山のお品物を提供していただき、ありがとうございます。
 福祉大会には六百名の参加をいただき、お陰様でバザーの売上金が七万八千九百九十円となり、社協へ半額寄附、残り三万九千九百五十円をボラ協の活動費として大切に使用させていただきます。今後とも皆様のご協力をお願いいたします。

会長 車谷 佐智子

福祉バザー ご協力のお礼



地方自治法施行70周年記念式典

地方自治法施行70周年記念式典及び、総務大臣表彰が平成29年11月20日(月)東京国際フォーラムにおいて天皇、皇后両陛下のご臨席の下、挙行され「湯河原録音奉仕会」が表彰を受けました。昭和53年1月より40年間、視覚障がい者へのボランティア活動が評価されたものです。

「心泉学園」施設研修

平成30年1月23日(火) 6名参加



- 大寒に入り、関東地方も数年振りの大雪で交通機関も混乱した翌日、幸いにも晴天に恵まれボラ協メンバーで賑やかに目的地、二宮へ向かいました。
- 最初に飯塚園長より施設の概要、児童養護施設とは、理念、運営指導方針等を詳しく丁寧に説明していただきました。
- 後半は棟内を案内していただき、現在児童は2才~18才、64名在住で部屋はユニット構成の縦割り編成。ユニット名も環境に合っていて、ふね(幼児)、ひこうき(低学年)、海・空(学童女子)、虹・太陽・風(学童男子)、別棟グループホーム(カツ子スマイルハウス)
- それぞれのユニットカラー(住人)も個性豊かな様で、縦割り編成を組む職員の苦労も想像される
- 女子寮は華やかに、男子寮は寒色系で整然としている
- 情操教育も熱心さを感じた(楽器、語学etc...)
- 地域住民にも施設開放して交流し、年間通して沢山の行事を実施している
- 職員達の暖かい愛情に見守られながら、18才の誕生日を迎えると園を巣立っていかねばならないのが、とても切なく思えます。でも一人立ちして頑張っていって欲しいです。卒業生に幸多かれ!

日赤奉仕団 霜中 なつ子

巡回サービス 虹の輪



神奈川県聴覚障害者協会では、聴覚障がいの方が自分達の言語である手話を使いながら気軽に集えるデイサービスを開催して、沢山の聴覚障がい者が楽しんでいます。

でも、ここ湯河原から藤沢まで出かけて行く事は時間等考えても大変です。そこで12月5日(火)宮下会館に於て、第3回巡回ミニデイサービスという形で開催しました。私達スタッフも手話や筆談を使い、これからも皆さんと楽しく交流したいと思います。

当日は、町内をはじめ熱海、小田原方面からも聴覚障がい者が参加してくれました。

午前中は健康チェック・血圧測定等を行い、ペットボトルを使ったキャンディボックスを作りました。テープやボンボンで等で貼り付けて、思い思いの品が完成しました。

次は手話ビンゴ、早々とリーチ、ビンゴ~♪と進む方や、いつまで経ってもそろわない方もいますが、皆笑顔です。昼食前には全員でお口の体操、1.2.1.2...
 午後は参加者の皆さんが手話の歌や、昔話の手話語りを披露してくれ、まるで映像のような手話の世界に引き込まれた気分楽しく有意義な時間を過ごせました。

スタッフ 坂本 美智子